

ボーイスカウトの最高位 富士スカウト 20名誕生!

令和6年に20名の富士スカウトが誕生しました。

富士スカウトは、ボーイスカウト日本連盟が授与する最高位の称号「富士スカウト章」を取得し、社会の一員としての自立と責任、公共心を備えた、より良き公民となれるスカウトです。その取得過程では、リーダーシップ、計画性、実行力、そして社会貢献への意識など、スカウトとしての総合的な成長を達成します。

3月17日には、愛知連盟名誉連盟長でもある大村秀章愛知県知事を表敬訪問し、激励の言葉を頂戴しました。また3月26日には赤坂東邸にて秋篠宮皇嗣殿下とご接見の機会を頂きました。このご接見は、富士スカウト章を受章したスカウトたちの努力と成果が高く評価されたことを示し、非常に名誉ある機会が与えられました。翌3月27日には、富士スカウトの代表が首相官邸を訪問し、石破内閣総理大臣及びあべ文部科学大臣から激励の言葉を頂戴しました。



Be Prepared!! ～スカウトOBからのメッセージ～ Vol.31

愛知連盟は創立から76年を迎え、多くのボーイスカウト経験者が社会の第一線で活躍されています。今回は、知多市 副市長 立川 泰造 様をご紹介します。

知多市 副市長 立川 泰造 様



私は昭和45年から15年間ボーイスカウト活動を行った。自宅から遠かったが、兄が既に入隊していた名古屋33団に私も入った。当時、ボーイ隊に入る子供は多く、覚えていた限りでは、10人ぐらいで構成される班が5つほどあった。私の班は食にこだわる先輩が多くいたおかげで、キャンプでの料理コンクールではよく優勝できた。そのため直火での炊飯は今でも自信がある。シニア隊では、自分たちで考え行動した。ビバークをしなが歩いた赤目から室生寺や

自転車での県内一周など、提案力と体力を養った。ローバー隊では、地区ローバーに参加。地区から7NJの奉仕隊に派遣された。そこで知り合った年長の方から社会人としての心得について伺った話が、今も心の中に強く残っている。ボーイスカウト活動は、少年が青年、そして大人になるための発達段階において必要となる、多種多様な経験を提供しており、まさに青少年の健全育成の場であると思う。この活動を通して得られた経験は、私の人生の糧となっている。皆さんも様々な経験を積んで、豊かな人生を歩んでほしい。



春キャンプ(昭和46年) 左から2人めが立川氏



富士スカウトの誇りと抱負―富士スカウト顕彰



3月9日、イーブルなごやにて愛知連盟富士スカウト顕彰が行われました。令和6年に富士スカウト章を取得したスカウト20名のうち、17名が参加しました。この顕彰は、スカウトたちの努力と社会貢献を称えるとともに、さらなる成長を期待する重要な行事です。

式典では、富士スカウトにのみ授与される記念チーフリングが授与されました。また、スカウトたちは富士スカウトとしての抱負を堂々と宣誓し、次世代のリーダーとしての自覚を新たにしました。

富士スカウト顕彰は、スカウトたちがこれまでの努力を認められる場であると同時に、彼らが地域社会や次世代を担うリーダーとしての成長を促す重要な機会です。スカウトたちがこれからも地域社会で活躍していくことが期待されます。

令和6年 富士スカウト章 進級者一覧 (進級順)

地区名	団名	氏名
穂の国地区	豊川第7団	竹内 結菜
穂の国地区	豊橋第4団	石黒 慧水
三河葵地区	西尾第6団	永田 冴輝
尾張西地区	一宮第10団	安藤 碧
知多北部地区	東海第3団	黒仁田 海人
知多北部地区	大府第2団	松下 朋矢
知多北部地区	大府第2団	堀尾 采加
尾張東地区	春日井第2団	一宮 梓真
尾張東地区	小牧第1団	常岡 蓮慈
三河葵地区	西尾第10団	都築 侑生丈

地区名	団名	氏名
尾張西地区	一宮第10団	塚原 悠詞
三河葵地区	西尾第10団	三矢 陽斗
名古屋千種地区	名古屋第91団	堀田 壮真
名古屋西部地区	名古屋第23団	林 撞実
三河葵地区	西尾第1団	鳥居 知恵
知多東地区	半田第3団	魚住 倅平
三河葵地区	西尾第6団	今泉 遼一郎
豊田地区	豊田第34団	中根 健丸
三河葵地区	西尾第6団	勝田 那要
豊田地区	みよし第2団	加藤 咲弥

奥三河の山中を駆ける 高校生たちの挑戦 A-HAP2025実行委員長 鈴木 勝



今回で6回目となるA-HAP 2025(愛知連盟ハイアドベンチャープログラム2025)を3月20日から23日に積雪が残る奥三河地域の舞台に開催されました。A-HAPは「高度な野外活動」を目指し季節的にも厳しい山岳トレイルにベンチャースカウトが挑戦し、地域を超えた仲間との友情、自分で考えた目的を達成することを目的としています。今回のトレイルは前日までの大雪でトレイルコースには積雪があり自然の厳しさを感じながらのテント泊や、

宿営地で食べる温かい食事、仲間との団らんなど多くの思い出がありますが、目的地である新城吉川野営場に到着すると、早春の桜がスカウトを待っていてくれました。この事業に関わって頂いた多くの方々に感謝致します。またスカウトの今後の成長に期待しています。



社会への奉仕 被災地・能登への支援活動

一宮第5団 ローバースカウト隊 藤岡 史帆

私は、3/20～3/23に能登半島の被災地支援ボランティアに参加しました。この支援活動には、全国から40人のスカウトが集まりました。私たちは、納屋を取り壊す際に重機が通れるように土砂をどかす作業やお家の家財搬出、分別をする作業、能登瓦の撤去作業などを行いました。金沢市の研修センターからバスで珠州市に向かうほど、家屋の瓦は剥がれ、土砂崩れの影響を受けていました。今回のボランティアを通じて、復興の進捗具合など現地に行かないとわからないこともあったと感じました。皆さんの中には、17NSJに参加された方もいらっしゃると思います。この文章が少しでも会場となった珠州市の現状について考えるきっかけになると嬉しいです。





青年世代による隣国との交流 愛知—ソウルの深い絆

5月9日から11日にかけて、愛知県緑化推進委員会の協力を受けて、国際緑化活動として韓国ソウルにおいて本事業が開催され、愛知連盟からローバースカウト14名と派遣指導者1名が参加しました。ヨクサム青少年センターにて、大きな松の木1本とつつじ100本を植樹しました。また同時に、キムパプ・巻き寿司作りなど日韓の文化交流や、現地のローバースカウトとのソウル観光なども行いました。中には3TC（第3回東海4県合同野営大会）に参加していた両国のスカウトが再会する様子もあり、一度きりの出会いではないからこそこの絆も感じることができました。今後もこの活動を継続し、植樹活動を通じた日韓交流を続けたいです。

社会との協働 —プロの指導を子どもたちへ

6月14日から15日の2日間で「電気章・エネルギー章修得研修会」を開催しました。この講習会は、日本電気協会および愛知県電気工業会工業組合青年部会のご協力のもと、専門家の方々をお招きして行われました。

講習会では、電気の仕組みやエネルギーの基本的な知識についての講義が行われました。参加者は日常生活の中で使っている電気がどのように作られ、どのように届けられるのかを理解することができました。再生可能エネルギーや省エネの重要性についても学び、環境保護の観点からの考え方を深めるきっかけとなりました。



また、家庭で使われる電子レンジを初めとした電化製品の仕組みやエネルギー消費量について学んだほか、実践的な活動として、延長コードの作成を体験し、安全な電気工作の基礎を学びながら、部品の取り扱いや組み立て方を学びました。

今回の講習会は、電気やエネルギーへの理解を深めるとともに、地球環境や持続可能な社会について考える良い機会となりました。また、こうしたイベントを通じて、各種企業や団体との連携の大切さを改めて実感しました。ボーイスカウトでは、これからも多様な企業や団体と協力しながら、子どもたちが体験や学びを得られる場を提供していきたいと考えています。子どもたちが社会とのつながりを実感しながら成長できる環境づくりに、引き続き力を入れていきます。



令和6年度 愛知連盟組織拡充顕彰

ボーイスカウト運動の地域への浸透・組織の拡大に貢献した地区・団を「組織拡充顕彰」として表彰しております。令和6年度の顕彰地区・団が、6月29日に行われた県連盟総会にて発表されました。詳しくは、愛知連盟Webサイトをご覧ください。

顕彰地区		顕彰団（優良団）	顕彰団（増加団）		
尾張西地区	知多東地区	尾張西地区 一宮第4団	尾張西地区 一宮第13団	三河葵地区 岡崎第11団	三河葵地区 西尾第11団

ボーイスカウト振興愛知県議会議員懇談会総会

ボーイスカウト振興愛知県議会議員懇談会総会は、7月8日（火）、愛知県議会議事堂のラウンジで、超党派による会員63名により開催されました。

神野博史会長のあいさつに続き、永井 淳理事長から平素のご支援に対する御礼のあいさつの後、寺西会長代理の司会で議事が進行し、特に、来年のアジア大会・アジアパラ大会でのボーイスカウトの活躍を期待する発言がありました。

会の結びに、寺西むつみ会長代理と富田昭雄副会長へ県連盟有功章が贈呈され、直江弘文会員へ県連盟感謝章が贈呈されました。



私たちは、ボーイスカウト運動を応援しています！

 岡谷鋼機株式会社

 東邦ガス株式会社

 株式会社大丸松坂屋百貨店

 株式会社センゾー

 名古屋鉄道株式会社

 サラエナジー株式会社

 株式会社渡辺機械製作所

 明治電機工業株式会社

 大切な「水」をあなたへ
川本ポンプ

 名古屋トヨペット

武蔵精密工業株式会社

 名鉄観光バス

 新明工業株式会社

 株式会社高津製作所

 株式会社アステックプラザ

 名鉄局印刷株式会社

 豊電子工業

 伊勢湾海運株式会社

 トーテックアメニティ株式会社

 あいおいニッセイ同和損保

 リコージャパン株式会社

 全日本空輸株式会社

 熱田 神宮

 興和株式会社

 新東工業株式会社

 株式会社みずほ銀行

 福玉精穀倉庫株式会社

 株式会社チタ製作所

 株式会社東郷製作所

 株式会社 トーエネック

 徳倉建設株式会社

 株式会社 ニシ

 CKD株式会社

 株式会社大林組

 名古屋東部陸運株式会社

 愛知時計電機株式会社

 株式会社 クロセ技研

 株式会社 伊藤工務店

 株式会社シーヴィテック

 株式会社フジキカイ

 TOKAI RIKI ADVANCED CO.,LTD.

 エルックヒシキ株式会社

 株式会社 豊田自動織機

 株式会社 梶屋

 TOYODA GOSEI

 WEX新日本ウエックス株式会社

 東京海上日動火災保険株式会社

 大森石炭株式会社

 株式会社イズミック

 豊島株式会社

 小林クリエイティブ株式会社

 キリックスグループ

 根木クリニック

 三栄工業株式会社

 MUFG 三菱UFJ銀行

 明治安田生命

 ナゴヤショッピング株式会社

 東海東京証券

 東郷産業株式会社

 MIYAZAKI

 一般社団法人 日本電気協会 中部支部

 株式会社 竹中土木

竹中土木

（敬称略）特別維持会員の方々です。